

令和 8 年度 学校図書館活用計画・評価シート

足立区立第十二中学校 校長 原田 正伸

1 学校教育目標

人権尊重の精神を基調とし、広い視野と深い知識、思いやりの心と規範意識をもった心身ともに健康な中学生  
『生徒行動目標』 ○自ら学ぶ ○思いやる ○鍛える

2 学校図書館3つの役割について

重点取組 (◎)	(◎) 読書センター	( ) 学習センター	( ) 情報センター
現状の課題	・学校図書館を全く利用しない生徒が一定数いる。	・授業で活用しようとしても、時間確保の観点から、情報学習基盤のみを用いてしまう場面が多くなってしまふ。	・授業で活用しようとしても、時間確保の観点から、情報学習基盤のみを用いてしまう場面が多くなってしまふ。
今年度の目標	・生徒の読書活動を支援する。	・学校図書館を「読書・学習・情報センター」として利活用するよう推進を図る。	・様々な情報を効率的に駆使できるよう指導する。
重点取組	・令和7年度から本校は朝読書から朝学習に学校全体の取組が変わったが、読書時間が大きく減少しないように積極的な学校図書館の利活用を、図書委員会を通じて推進する。	・調べ学習の際に図書利用を起点として、その後にデジタル学習基盤を利用するよう生徒に促す。	・調べ学習の際に図書利用を起点として、その後にデジタル学習基盤を利用するよう生徒に促す。
成果目標 (達成基準)	・図書館の基本的な利用の仕方、調べ方を身に着け、読書をとおして豊かな心を育てる。	・授業で学校図書館を活用した回数1回以上	・学校図書館オリエンテーション受講率100%
達成状況 (年度末に記載)			

3 図書館運営計画

	読書センター	学習センター	情報センター
日常的な取り組み	読書時間の確保(朝読書の設定時間が朝学習になったため、意識的に図書館を利活用させる)	・授業での利活用。また、その際に図書館の空き状況を分かりやすく留守。	・Google Classroomを活用して、学校図書館の情報発信を行う。
主な行事の取り組み (図書委員会含む)	ポスター・ポップ・しおり作成、生徒会朝礼の本紹介、読書奨励週間、BOOK&LUNCH、未キャンペーン、朝読書に向けて冊子作成	・図書館の使用状況がわかるようにする。	・年度初めに学校図書館オリエンテーションを実施する。
環境整備の取り組み	・返却ポストを常時配置し、返却遅延を防止する。 ・蔵書点検を毎年実施し、不明紛失本を明確にして処理する。	・授業で扱いやすくするための環境整備(ホワイトボード配置)	・学校図書館で「調べる学習」を行う。
司書・外部との連携	・必要に応じて公共図書館からの団体貸出を利用する。	・調べ学習をはじめ、授業に必要な資料について情報交換する。	・学校図書館で「調べる学習」を1回以上行う。(1,2学年)

実践の評価(年度末に記載)

--

4 学校図書館を使った「調べる学習」年間計画（教科別）

教科	内容（学年「単元名」）	結果	内容（学年「単元名」）	結果
国語	1年 情報を整理して書こう			
	2年 多様な方法で情報を集めよう			
社会	1年 身近な地域の調査			
	2年 地域の在り方 / 3年 私たちと国際社会			
理科	1年 生物の観察と分類のしかた			
	3年 宇宙の広がり			
英語	2年 What kind of job are you interested in?			
	2年 What are World Heritage sites and their problems?			
保健体育	1年 2年 3年 健康な生活と疾病の予防			

追記および実践の評価（年度末に記載）

--

5 学校図書館全体に関する自校の取り組みの評価（年度末に記載）

--

※各校作成の令和8年度「学校図書館年間計画」の添付をお願いします。